

清瀬 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅲ

教科： 外国語 科目： 論理・表現Ⅲ 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： （ 1・2組： 篠原・神農・杉山、3・4組： 篠原・神農・杉山、5・6組： 篠原・泉崎・杉山、7組： 泉崎・神農 ）

使用教科書： （ Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ ）

教科 外国語 の目標

- 【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 様々な目的や場面、状況に応じ、外国語で情報や考えを理解し、それを活用し表現、伝え合う力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にコミュニケーションを図る態度を養う。

科目 論理・表現Ⅲ の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
論理・表現Ⅲの授業・課題を通じ、音声・語彙・表現、文法、言語の働きを理解を深め、それらの知識を話すこと、書くことなどの実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身につける。	論理・表現Ⅲの授業・課題を通じ、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図を理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりする。	論理・表現Ⅲの授業・課題を通じ、英語の背景にある文化への理解を深める。また他者に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	L1 - L4 【知識及び技能】 適切な動詞と文のかたちを用いることを理解する。「学習・言語」「心理」に関する話題について論理的に注意して書いたり話して伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 「学習・言語」「心理」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 「学習・言語」「心理」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりする。	・指導事項 -動詞と文のかたちについて理解を深めさせる。 -それらの知識を適切に活用する技術を身に付けさせる。 ・教材 L1 - L2「学習/言語」 L3 - L4「心理」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 適切な動詞と文のかたちを用いることを理解している。「学習・言語」「心理」に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して書いたり話したりして伝える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 「学習・言語」「心理」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「学習・言語」「心理」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりしようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○	○	1
	L5 - L8 【知識及び技能】 適切に句・節を用いることを理解する。「健康」「異文化」に関する話題について論理的に注意して書いたり話して伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 「健康」「異文化」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 「健康」「異文化」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりする。	・指導事項 -句・節について理解を深めさせる。 -それらの知識を適切に活用する技術を身に付けさせる。 ・教材 L5 - L6「健康」 L7 - L8「異文化」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 適切に句・節を用いることを理解している。「健康」「異文化」に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して書いたり話したりして伝える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 「健康」「異文化」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「健康」「異文化」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりしようとしている。	○	○	○	13
定期考査			○	○	○	1	
2 学 期	L9 - L12 【知識及び技能】 適切に動詞やそのイディオムを用いることを理解する。「情報化社会」「社会構成」に関する話題について論理的に注意して書いたり話して伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 「情報化社会」「社会構成」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 「情報化社会」「社会構成」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりする。	・指導事項 -動詞の語法とイディオムについて理解を深めさせる。 -それらの知識を適切に活用する技術を身に付けさせる。 ・教材 L9 - L10「情報化社会」 L11 - L12「社会構成」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 適切に動詞やそのイディオムを用いることを理解している。「情報化社会」「社会構成」に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して書いたり話したりして伝える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 「情報化社会」「社会構成」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「情報化社会」「社会構成」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりしようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○	○	1
	L13 - L16 【知識及び技能】 適切に名詞・代名詞・形容詞・副詞やそのイディオムを用いることを理解する。「経済」「環境問題」に関する話題について論理的に注意して書いたり話して伝える。 【思考力、判断力、表現力等】 「経済」「環境問題」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 「経済」「環境問題」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりする。	・指導事項 -名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法とイディオムについて理解を深めさせる。 -それらの知識を適切に活用する技術を身に付けさせる。 ・教材 L13 - L14「経済」 L15 - L16「環境問題」 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 適切に名詞・代名詞・形容詞・副詞やそのイディオムを用いることを理解している。「経済」「環境問題」に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを論理的に注意して書いたり話したりして伝える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 「経済」「環境問題」に関する話題について論理的に書いたり話したりして伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「経済」「環境問題」に関する話題について読み手、聞き手に配慮しながら、主体的に書いたり話したりしようとしている。	○	○	○	15

	定期考査			○	○	○	1
3 学期							4
							4
							合計